

第4条 — 競技者の用具

ストッキング

テープまたは同様な材質のものを外部に着用する場合、着用する部分のストッキングの色と同じものでなければならない。

理由

ストッキングの上にあまりに多くのテープを巻く競技者が増加している。これによって、ストッキングの色を複数にしたり、ストッキングの色を全く変えてしまったりすることになり、混乱を生じさせる可能性がある。特に副審はボールがアウトオブプレーになる前にどちらの競技者プレーしたのか見極めなければならないことがある。

<日本協会の解説>

日本では、既に2011年2月3日付“審1102 - M0026号”：「ストッキング上に着用するテープ等の色について」をもって、Jリーグ等の試合において、ストッキング（ソックス）の上にテープやバンテージ、アングルサポーター等を着用する場合、そのテープ等の色はストッキングと同じものに限ることになっていた。

今回の改正によって、このことが競技規則第4条に規定化されことから、すべてのカテゴリーで適用されることになった。

なお、透明のテープについては、テープ下のストッキングの色が見えることから、着用は可能である。